(第二種)　(號外特許)　(昭和二年九月廿五日第三種郵便物認可)　昭和七年三月四日　(金曜日)　第一万一千四百五十八號　(一)

臺灣新民報

三月三日

十五日より七日間 臨時議會を召集

滿洲事件關係議案提出

三日の閣議で決定

【東京三日發電通】政府は三日の臨時閣議で滿洲事件に伴ふ臨時議會召集を決定し即日召集詔書公布の手續を執る筈である即ち政府は會期を大體三月十五日より七日間とし提出候案は

一、滿洲事變に伴ふ前後三回の財政上の緊急處分に關する承諾案

一、昭和六年度滿洲事變費豫備金繰入一部停止に關する事後承諾案

一、兌換停止に關する事後承諾案

一、昭和七年三月二十日以後三十一日迄の滿洲、上海事件費豫算

案（號外再錄）

我軍、南翔を占領

敵は算を亂して潰走

【上海二日發聯合至急報】我下元〇團今朝八時南翔を占領した、敵は算を亂して潰走した（號外再錄）

我部隊南翔市街に入る

【上海二日發電通】滿〇〇團〇團〇團〇團の諸隊は午前八時半少し過ぎ々南翔市街に入つた

眞茄を完全に占據

【上海二日發電通至急報】我軍は二日午後六時眞茄驛を占領した

吳淞砲臺全部を占據

墻頭高く日章旗飜る

【上海二日發電通至急報】我軍は二日午前八時吳淞鎭及び吳淞砲臺全部を占據した

【東京二日發電通至急報】海軍省着電、二日午前八時陸戰隊は吳淞砲臺を占據した、午前八時十分吳淞砲臺の墻頭高く日章旗飜る（號外再錄）

前進部隊嘉定に迫る

【上海二日發電通】我陸軍前進部隊は今朝明より引續き前進を開始し拂曉既に一部は嘉定に迫りつつあり、各〇團本部も一齊に前線に移動し植田〇團長は今朝一時半司令部と共に大場鎭を出發し前進中である

けさ陸家宅を占領

【上海二日發電通】前原〇團の左翼金澤〇隊は八時四十分南翔の東南三千米の陸家宅を占領した

岡本〇隊の勇猛振り

警衛師二千名を殪す

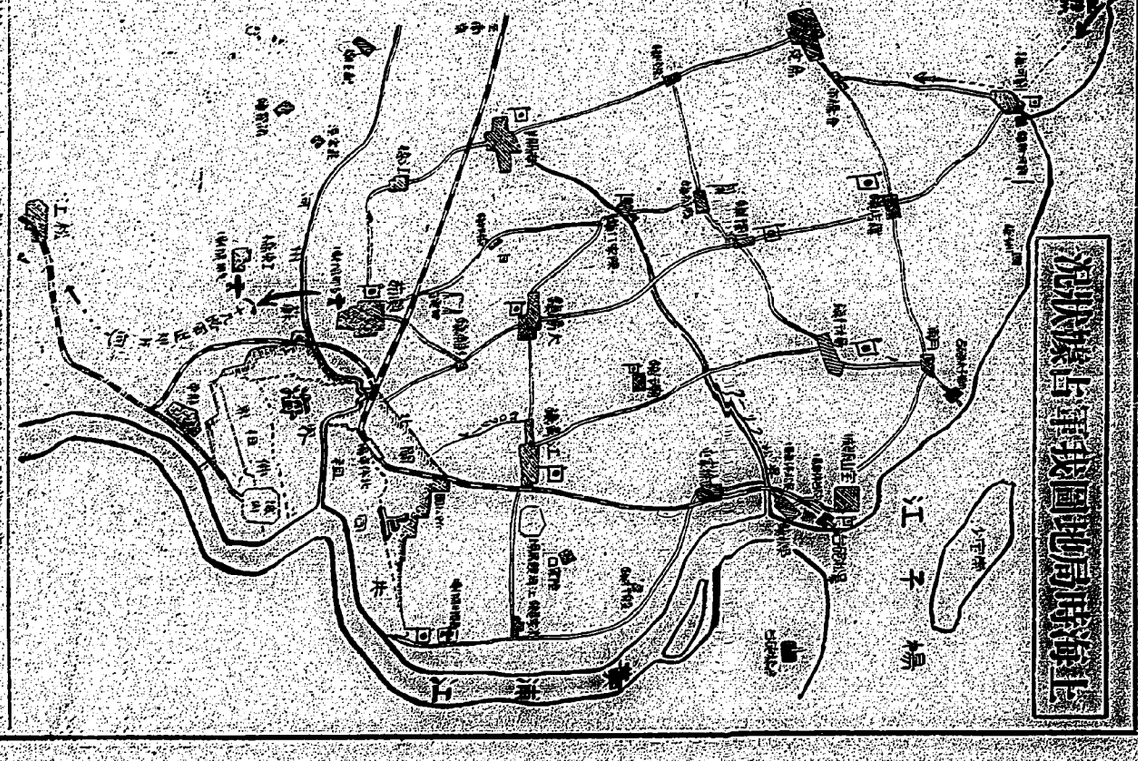
敵軍總退却の因をつくる

【上海二日發電通】我軍下元〇團岡本〇隊は蘆家橋附近に陣地を占領し二日及び三日の兩日に亘り敵軍約二千名を全滅に陷せしめたが之が本日の敵軍總退却の大きな原因の一となつた、岡本〇隊は我軍の側面に在つて敵の退路を遮斷する任務を帶びて居たが二日午前八時頃敵の退路に當る蘆家橋の東北約一粁の地點に陣地を占領した、この陣地は敵の退路に當る關係上敵は我軍の側面に在る岡本〇隊の掩護を受けて蘆家橋に向つて退却を開始したが岡本〇隊長は敵軍のため基礎を固かしながらも殿軍に對し「〇隊長殿を殺すな」と叫びつつ肉彈を以て我先にと敵兵に突かかり殆ど全滅に近い損害を與へたので敵は算を亂して潰走した、この戰ひで全軍で戰死十六名負傷四十四名を出したが岡本〇隊長となつて三十名の決死隊を組織して敵の背後に回り南下中で蘆家橋に向つて退却して敵の背後に回つて民家に放火するや遁走に窮した敵は我決死隊の出現に驚き算を亂して潰走した、現在岡本〇隊の掩護に當つた〇團は蘆家橋に陣地を占領した、敵は蘆家橋の東北約一粁の地點に陣地を占領し

激戦の地図戦況

激烈の進攻続く

敵の主陣大半突破



米国の侵略的な海軍増強

軍艦の大量建造を急ぐ

自分の似顔に

死刑の判決

泣きだした強盗

敵の死傷続出

一時間に一度襲ふ

十九師団の主要部隊と

特別攻撃隊

午前十一時に開會

支那代表の抗議で

總會は二度延會

後退を開始

反吉林軍

十日歸還

死刑に

二人に

一日朝公表

一日朝公表

敵の死傷

十九師団の主要部隊と

特別攻撃隊

午前十一時に開會

支那代表の抗議で

總會は二度延會

後退を開始

反吉林軍

十日歸還

死刑に

二人に

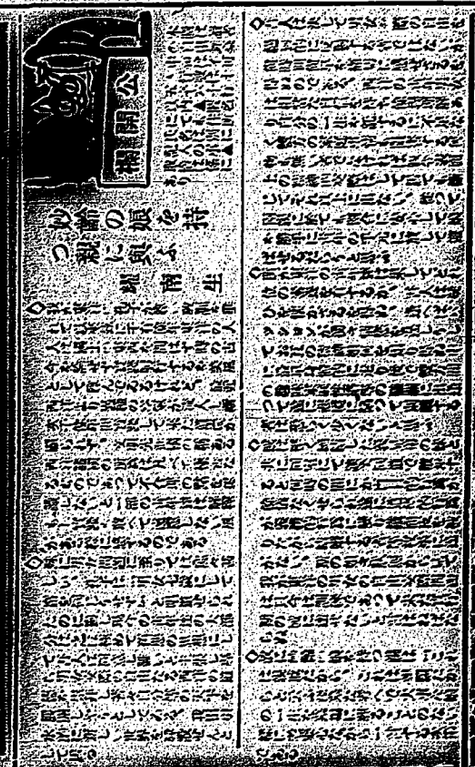
一日朝公表

一日朝公表

殺人鬼 (110)

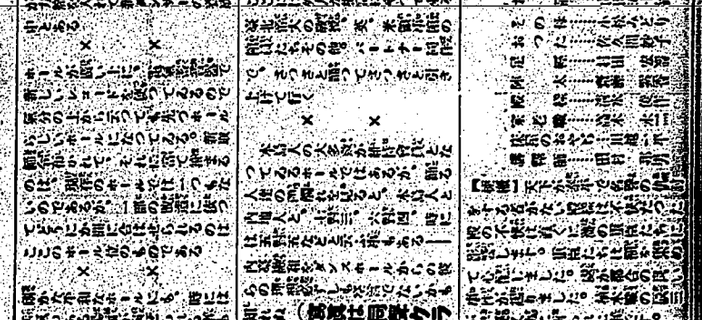
作画 田辺 雪

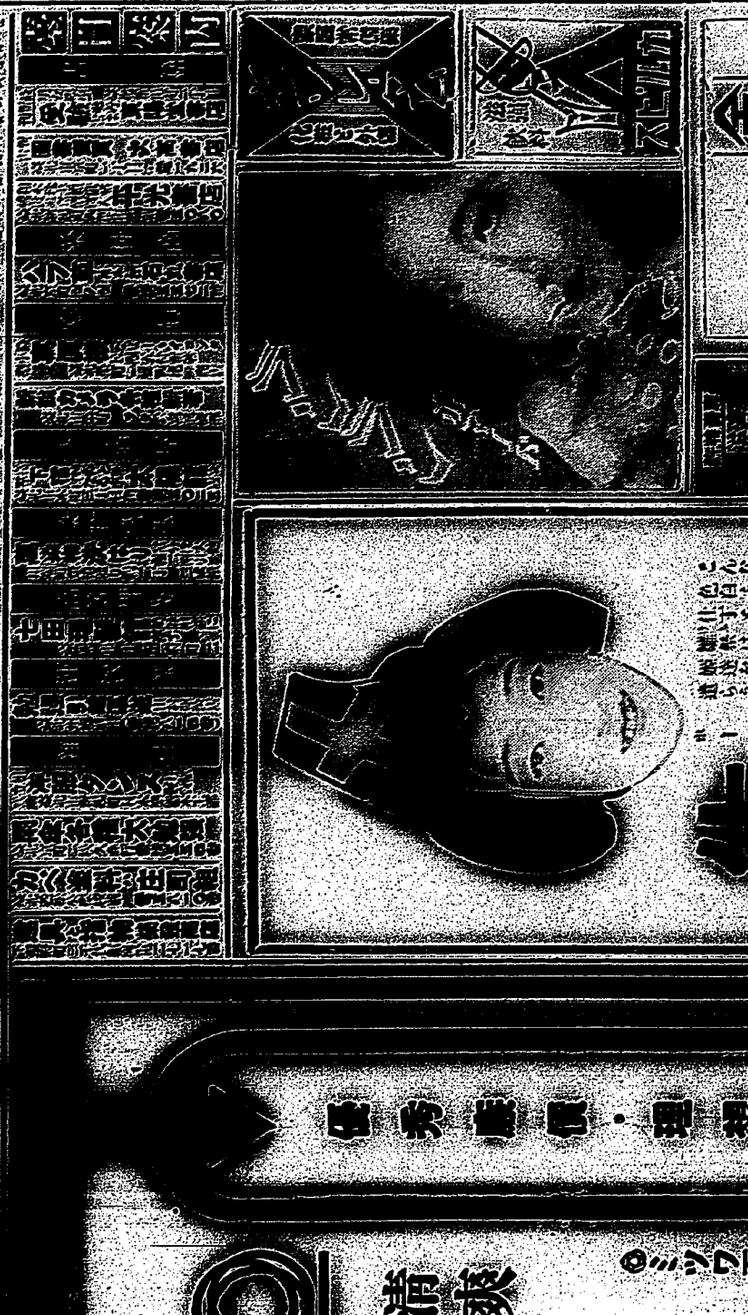
原作 川崎 大介

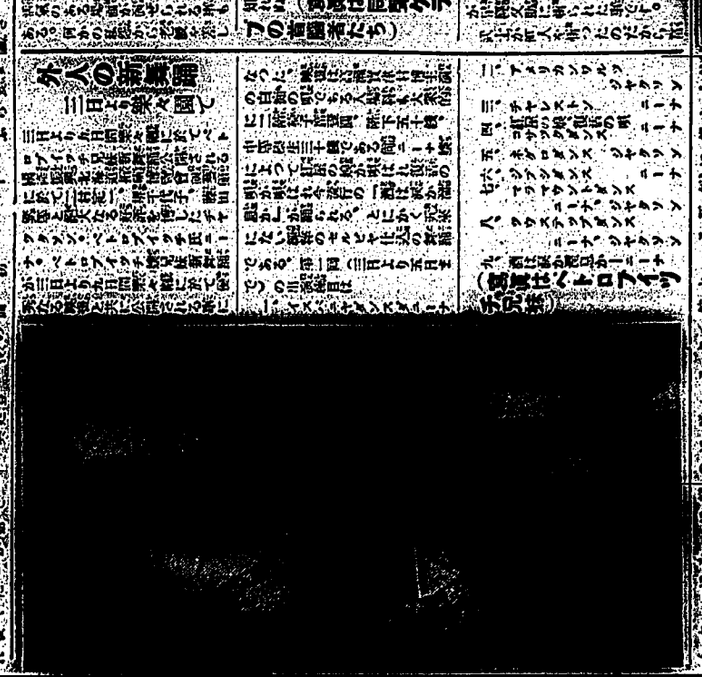


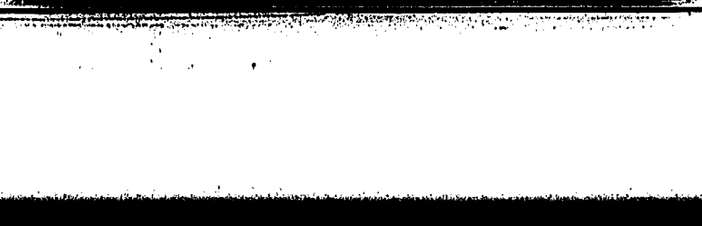
海を渡る人々の夢

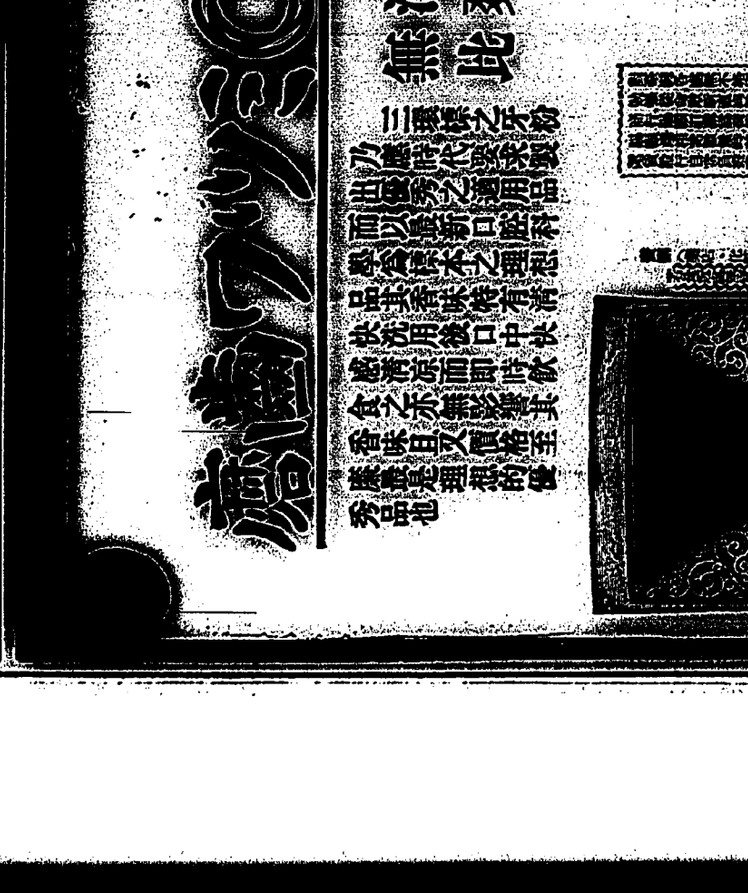
(廿十) ——ブラジル移住者募集

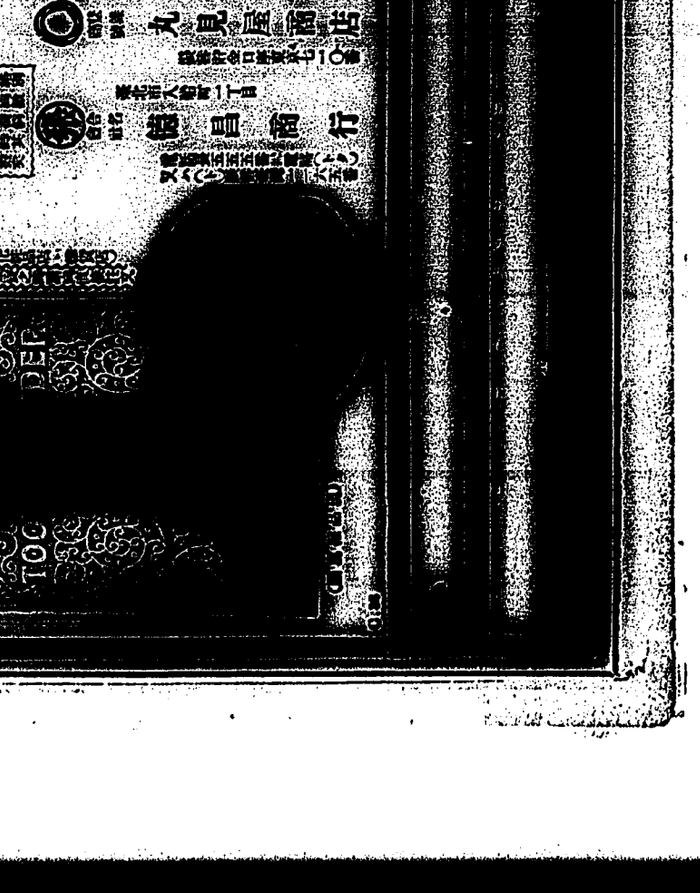












漢文臺灣日日新報

三月十五日起七日間
召集臨時議會
二日臨時閣議會應決定

二日東京發。政府已三日閣議。決召集臨時議會。今晚或明日公布。由召集日起算。七日間會期。大概將至三月十五日起。七日間會期。提出豫算案。

一、滿洲事變費三回追加豫算。

一、昭和六年度國庫歲入一部繰上充用豫算。

一、改正陸軍刑法案。

一、昭和七年三月二十一日現在。上海出兵費豫算案。

我軍酉刻占眞茹
岡本○隊負警衛師團長○傷盡退原因

二日上海發。我軍下午○時○分○○。眞茹○○。○○○

臺灣名著

新刊

近刊

民事判例

民事法判例研究會編

大審院判事 小河滋次郎 小山松吉 共著

民事判例集

大正九年分 全一冊 定價金一圓八十錢 郵稅八錢

刑事判例

大審院判事 小河滋次郎 小山松吉 共著

刑事判例集

大正九年分 全一冊 定價金一圓八十錢 郵稅八錢

刑法論

大審院判事 田中耕太郎 博士著

刑法論

大正九年分 全一冊 定價金一圓四十錢 郵稅八錢

油本山昇

油本山昇 著

油本山昇

大正九年分 全一冊 定價金一圓五十錢 郵稅八錢

刑事訴訟法

刑事訴訟法

刑事訴訟法論

刑事訴訟法論

刑事訴訟論

刑事訴訟論

刑事訴訟法

刑事訴訟法

決戦態勢へ
教育非常措置
学徒の徴兵猶予停止
理工科系は在学のまま
来春一斉に入営

【十月廿二日】

大東亜戦争
決戦教育

陸軍記念日と各地の催し

知事統裁の下に大規模な攻防演習

興味ある拂曉市街戰(臺中)

【臺中電話】來る十三回の陸軍記念日における臺中師の催しについては過般來屢〻報道せるが臺中としてはかつて見ない大規模な市街攻防演習を擧行することとなり細部の點については目下研究中であるが豫定によれば先づ十三日午前二時より第二聯隊營庭において攻撃側は步兵第一聯隊(一個大隊)步兵第二聯隊(一個大隊)騎兵第二聯隊(一個中隊)山砲兵第二聯隊(一個中隊)工兵第二聯隊(一個中隊)合計一千二百名をもつて編成し又防禦側は步兵第一聯隊(一個大隊)步兵第二聯隊(一個大隊)騎兵第二聯隊(一個中隊)山砲兵第二聯隊(一個中隊)工兵第二聯隊(一個中隊)合計一千二百名をもつて編成すると聞くこの攻防演習は十日午前六時三十分より臺中公會堂において開始せられ臺中師團長大田垣中將閣下を始め知事以下官民多數參觀の豫定なるが當日は本町通り市役所前より公會堂に至る道路は兩側に觀覽席を設けて一般觀覽に供せらるる筈なり

高雄州知事から新舊總督へ挨拶電報

【臺南電話】管内高雄州知事は三月四日附新任總督に宛て左記の祝電を發した

謹んで新總督閣下の御就任を奉祝し奉る

機關車に跳ねられ苦力の死

【臺南電話】臺南州東石郡東石庄下鹿草一六一番地苦力李哲(五二)は二日午後三時十分頃鹿草驛構内に於て入換中の機關車に跳ねられ即死した

飛行機と機關銃隊が參加

盛烈な攻防戰計畫

高雄では始めての催し

【高雄電話】陸軍記念日を前に控へ高雄市民に對する國防思想の普及を圖る爲め高雄要塞司令部に於ては高雄市を中心として左記の如き攻防戰を行ふ事となつたが市民多數の參會を希望すると共に當日は午前二時より午後六時迄交通を遮斷するから豫め御了承を乞ふ

記

一、三月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二、三月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三、三月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四、三月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五、三月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六、三月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七、三月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八、三月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九、三月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十、三月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十一、三月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十二、三月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十三、三月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十四、三月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十五、三月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十六、三月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十七、三月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十八、三月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

十九、三月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十、三月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十一、三月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十二、三月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十三、四月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十四、四月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十五、四月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十六、四月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十七、四月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十八、四月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二十九、四月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十、四月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十一、四月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十二、四月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十三、四月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十四、四月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十五、四月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十六、四月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十七、四月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十八、四月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三十九、四月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十、四月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十一、四月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十二、四月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十三、四月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十四、四月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十五、四月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十六、四月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十七、四月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十八、四月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四十九、四月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十、四月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十一、四月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十二、四月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十三、五月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十四、五月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十五、五月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十六、五月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十七、五月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十八、五月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五十九、五月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十、五月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十一、五月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十二、五月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十三、五月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十四、五月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十五、五月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十六、五月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十七、五月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十八、五月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

六十九、五月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十、五月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十一、五月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十二、五月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十三、五月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十四、五月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十五、五月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十六、五月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十七、五月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十八、五月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

七十九、五月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十、五月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十一、五月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十二、五月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十三、五月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十四、六月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十五、六月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十六、六月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十七、六月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十八、六月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

八十九、六月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十、六月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十一、六月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十二、六月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十三、六月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十四、六月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十五、六月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十六、六月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十七、六月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十八、六月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

九十九、六月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百、六月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百一、六月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二、六月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三、六月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四、六月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五、六月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六、六月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七、六月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八、六月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九、六月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十、六月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十一、六月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十二、六月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十三、六月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十四、七月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十五、七月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十六、七月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十七、七月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十八、七月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百十九、七月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十、七月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十一、七月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十二、七月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十三、七月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十四、七月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十五、七月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十六、七月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十七、七月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十八、七月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百二十九、七月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十、七月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十一、七月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十二、七月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十三、七月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十四、七月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十五、七月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十六、七月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十七、七月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十八、七月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百三十九、七月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十、七月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十一、七月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十二、七月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十三、七月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十四、七月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十五、八月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十六、八月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十七、八月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十八、八月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百四十九、八月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十、八月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十一、八月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十二、八月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十三、八月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十四、八月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十五、八月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十六、八月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十七、八月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十八、八月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百五十九、八月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十、八月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十一、八月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十二、八月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十三、八月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十四、八月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十五、八月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十六、八月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十七、八月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十八、八月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百六十九、八月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十、八月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十一、八月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十二、八月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十三、八月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十四、八月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十五、八月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十六、九月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十七、九月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十八、九月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百七十九、九月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十、九月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十一、九月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十二、九月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十三、九月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十四、九月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十五、九月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十六、九月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十七、九月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十八、九月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百八十九、九月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十、九月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十一、九月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十二、九月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十三、九月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十四、九月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十五、九月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十六、九月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十七、九月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十八、九月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

一百九十九、九月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百、九月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百一、九月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二、九月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三、九月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四、九月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五、九月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六、十月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七、十月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八、十月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九、十月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十、十月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十一、十月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十二、十月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十三、十月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十四、十月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十五、十月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十六、十月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十七、十月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十八、十月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百十九、十月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十、十月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十一、十月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十二、十月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十三、十月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十四、十月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十五、十月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十六、十月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十七、十月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十八、十月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百二十九、十月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十、十月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十一、十月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十二、十月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十三、十月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十四、十月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十五、十月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十六、十月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十七、十一月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十八、十一月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百三十九、十一月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十、十一月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十一、十一月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十二、十一月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十三、十一月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十四、十一月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十五、十一月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十六、十一月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十七、十一月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十八、十一月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百四十九、十一月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十、十一月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十一、十一月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十二、十一月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十三、十一月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十四、十一月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十五、十一月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十六、十一月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十七、十一月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十八、十一月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百五十九、十一月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十、十一月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十一、十一月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十二、十一月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十三、十一月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十四、十一月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十五、十一月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十六、十一月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十七、十二月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十八、十二月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百六十九、十二月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十、十二月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十一、十二月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十二、十二月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十三、十二月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十四、十二月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十五、十二月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十六、十二月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十七、十二月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十八、十二月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百七十九、十二月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十、十二月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十一、十二月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十二、十二月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十三、十二月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十四、十二月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十五、十二月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十六、十二月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十七、十二月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十八、十二月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百八十九、十二月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十、十二月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十一、十二月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十二、十二月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十三、十二月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十四、十二月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十五、十二月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十六、十二月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十七、十二月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十八、一月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

二百九十九、一月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百、一月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百一、一月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二、一月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三、一月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四、一月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五、一月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六、一月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七、一月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八、一月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九、一月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十、一月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十一、一月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十二、一月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十三、一月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十四、一月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十五、一月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十六、一月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十七、一月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十八、一月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百十九、一月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十、一月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十一、一月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十二、一月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十三、一月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十四、一月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十五、一月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十六、一月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十七、一月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十八、一月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百二十九、二月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十、二月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十一、二月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十二、二月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十三、二月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十四、二月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十五、二月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十六、二月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十七、二月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十八、二月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百三十九、二月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十、二月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十一、二月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十二、二月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十三、二月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十四、二月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十五、二月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十六、二月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十七、二月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十八、二月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百四十九、二月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十、二月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十一、二月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十二、二月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十三、二月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十四、二月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十五、二月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十六、二月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十七、二月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十八、二月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百五十九、二月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十、三月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十一、三月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十二、三月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十三、三月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十四、三月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十五、三月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十六、三月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十七、三月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十八、三月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百六十九、三月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十、三月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十一、三月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十二、三月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十三、三月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十四、三月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十五、三月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十六、三月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十七、三月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十八、三月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百七十九、三月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十、三月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十一、三月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十二、三月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十三、三月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十四、三月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十五、三月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十六、三月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十七、三月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十八、三月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百八十九、三月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十、三月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十一、四月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十二、四月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十三、四月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十四、四月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十五、四月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十六、四月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十七、四月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十八、四月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

三百九十九、四月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百、四月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百一、四月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二、四月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三、四月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四、四月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五、四月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六、四月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七、四月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八、四月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九、四月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十、四月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十一、四月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十二、四月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十三、四月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十四、四月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十五、四月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十六、四月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十七、四月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十八、四月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百十九、四月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十、四月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十一、五月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十二、五月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十三、五月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十四、五月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十五、五月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十六、五月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十七、五月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十八、五月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百二十九、五月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十、五月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十一、五月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十二、五月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十三、五月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十四、五月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十五、五月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十六、五月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十七、五月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十八、五月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百三十九、五月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十、五月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十一、五月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十二、五月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十三、五月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十四、五月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十五、五月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十六、五月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十七、五月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十八、五月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百四十九、五月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十、五月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十一、五月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十二、六月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十三、六月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十四、六月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十五、六月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十六、六月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十七、六月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十八、六月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百五十九、六月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十、六月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十一、六月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十二、六月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十三、六月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十四、六月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十五、六月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十六、六月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十七、六月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十八、六月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百六十九、六月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十、六月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十一、六月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十二、六月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十三、六月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十四、六月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十五、六月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十六、六月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十七、六月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十八、六月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百七十九、六月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十、六月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十一、六月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十二、七月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十三、七月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十四、七月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十五、七月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十六、七月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十七、七月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十八、七月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百八十九、七月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十、七月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十一、七月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十二、七月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十三、七月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十四、七月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十五、七月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十六、七月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十七、七月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十八、七月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

四百九十九、七月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百、七月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百一、七月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二、七月二十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百三、七月二十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百四、七月二十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百五、七月二十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百六、七月二十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百七、七月二十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百八、七月二十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百九、七月二十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十、七月二十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十一、七月三十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十二、七月三十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十三、八月一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十四、八月二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十五、八月三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十六、八月四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十七、八月五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十八、八月六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百十九、八月七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十、八月八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十一、八月九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十二、八月十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十三、八月十一日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十四、八月十二日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十五、八月十三日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十六、八月十四日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十七、八月十五日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十八、八月十六日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百二十九、八月十七日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百三十、八月十八日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百三十一、八月十九日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百三十二、八月二十日午後一時より同十一時迄　高雄市内

五百三十三、八月二十一日午後一時より同十一時迄

(四)　昭和七年三月四日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万一千四百五十八號　（第三種郵便物認可）

東亞の謎

（210）

作者　國枝史郎

畫家　伊藤順三

取りつ取られつ(8)

女那須小僧子の立籠城の噂で、武村と朱千駄とが話してゐた。

「そいつぼうまくゆきさうしたね」

さすれば武村は立籠城してゐつた。

女那須に城でゐるのであつた。

「つひやその地圖を見せていただきませう」

「不可ませんな」

と朱千駄は云つた。

「地圖は私が預かつて置きます。おいそれと見せる訳には行きません」

朱千駄の態度は厳粛であり、その顔付は緊張してゐた。

二十五六もあろ肥大した體を、山の如くに坐して、腕を組み、武村の顔を正視した。

「ナニ、何んでけつて、見せないんですつて！　地圖を私に見せないんですつて！　何故です、それいつぽ？」

「ちやアありませんか！」

「さうですね、私又は同志です。上海以來同志です。小夜子といふ女の肌に出てゐる、奇怪な刺青を證として、國民軍幹部の認をさがし、巨額の金を手に入れやうといふ、さういふ仕事の同志です」

「でせう、でせう、同志でせう、その同志のこの私……」

「でせう、でせう、同志でせう」

朱千駄は顔色を變へた。

「その同志のこの私を、なぜ疑ひ出して切りました！」

「疑つてゐません、疑つてゐません、ただ地圖を見せないんです」

「なぜ地圖は私を出し渋いです。グランドホテルへ入り込ませておいた、私の愛の手といふ男を、殺した上に金を奪け、小夜子といふ女をホテルから連れ出し、私に一言の挨拶もせず、築古の地へ出かけて行き、鄭の有所を探がしましたね」

「いや、それは……いや、あの時は……」

「非常の鄭がありますかな」

武村は一言も無かつた。

グッと詰らざるを得なかつた。

「ね、非常の鄭は無いでせう。……そこで私は考へたことです、然して探偵が小夜子といふ女を、私に

さうして夫れからずつと今日まで、彼等三人は何や小夜子のことを、探り廻り研究した。

さうして今日になつて初めて小夜子も、南部も、留守だと知つたので、朱千駄が超干駄の名を借り、實際の日本人を、鬼元に仕立てて訪問し、鄭圖へ通つて電光石火に、鄭の地圖へ殺入し、例の地圖を奪ひ取つて來たのであつた。

一切が計畫的にされたのであつた。朱千駄と武村とは氣まずい氣持で、鄭いふ名も何も知らなつてゐたかまはず占有したのであるから、今、それを奪ひ取つたのであつた。

二人は氣まずさうに睨み合つてゐた。

臺灣中等諸學校の學力調査の成績

（四）

波多野教授の批判

歴史（東洋史科）の成績に關する感想及學科教授法の希望事項（波多野教授）

新竹高等女學校に於ては、六〇點以上得點者は一〇九四名中六〇點以上の者僅かに三八名即ち總員の三パーセント餘に過ぎず、尠數ながら成績不良と言ふ點を得ない。少數の者には誠に感服すべき程優良な答案を提出して時代觀念の觀察なものゝ、

三パーセントに當り尠く尠しくないが、出題目無茶なものが尠く、中には疑文に就き常識的にとく答へて居る者も尠くない。

新竹高等女學校に於ては、六〇點以上得點者一名もなく、最高點は五〇點以下に當り、成績は甚だ不良である。

臺中高等女學校に於ては、六〇點以上得點者五名で四・八パーセントに當り成績良好と言ふ點を得ない。

臺南第二高等女學校に於ては、六〇點以上得點者九名で一〇・七パーセントに當り他校に比し稍々良好とは言へ、ひつくるめて成績良好とは言へない。他校に比する時は時代觀念も相當に浦へ、第四問の人物、事件に關聯して答へ之れを組合に關かして問ふも、尤も中には無茶な答へも尠くない。

嘉義高等女學校に於ては六〇點以上得點者二名で、三八パーセントに當り、これ亦芳しい成績とは言へない。他校に於ける點數を知つて居る者が見て無理解の人物、事件に關聯して居ないのは武德である。第二問に於て自然の多いのは新竹女と共に尠しく感につく。

彰化高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名で二・二パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

臺南第一高等女學校に於ては、六〇點以上得點者一名で二・五パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣であるが、臨時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

高雄高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名もなく、臺北二女、新竹女、臺南一女と共に成績不良の部に屬する。第一問に於て時代觀念を關念に置かれるが、此の觀念が第四問の人物、事件に關聯しては殆ど關いて居ないのは武德である。第二問に於て自然の多いのは新竹女と共に尠しく感につく。

臺北第一高等女學校に於ては、六〇點以上得點者三名で二・七パーセントに當り、第二問の人物、事件に關聯して居ないのは武德である。第二問に於て自然の多いのは新竹女と共に尠しく感につく。

臺北第二高等女學校に於ては、六〇點以上得點者五名で四・八パーセントに當り成績良好と言ふ點を得ない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

臺中高等女學校に於ては、六〇點以上得點者五名で四・八パーセントに當り成績良好と言ふ點を得ない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

嘉義高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名で二・二パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

彰化高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名で二・二パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

臺南第一高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名で二・五パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

高雄高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名もなく、臺北二女、新竹女、臺南一女と共に成績不良の部に屬する。第一問に於て時代觀念を關念に置かれるが、此の觀念が第四問の人物、事件に關聯しては殆ど關いて居ないのは武德である。第二問に於て自然の多いのは新竹女と共に尠しく感につく。

花蓮港高等女學校に於ては、六〇點以上得點者三名で一・五パーセントに當り、尠に於ては第一位である。此の點の答案には他校に比して突出點の無茶な答へも尠くない。

高雄高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名もなく、臺北二女、新竹女、臺南一女と共に成績不良の部に屬する。第一問に於て時代觀念を關念に置かれるが、此の觀念が第四問の人物、事件に關聯しては殆ど關いて居ないのは武德である。第二問に於て自然の多いのは新竹女と共に尠しく感につく。

臺北第一高等女學校に於ては、六〇點以上得點者三名で二・七パーセントに當り、尠に於ては第一位である。此の點の答案には他校に比して突出點の無茶な答へも尠くない。

臺北第二高等女學校に於ては、六〇點以上得點者五名で四・八パーセントに當り成績良好と言ふ點を得ない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

臺中高等女學校に於ては、六〇點以上得點者五名で四・八パーセントに當り成績良好と言ふ點を得ない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

嘉義高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名で二・二パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

彰化高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名で二・二パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

臺南第一高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名で二・五パーセントに當り芳しい成績とは言へない。時代觀念の乏しい點は他校と同樣である。

高雄高等女學校に於ては六〇點以上得點者一名もなく、臺北二女、新竹女、臺南一女と共に成績不良の部に屬する。第一問に於て時代觀念を關念に置かれるが、此の觀念が第四問の人物、事件に關聯しては殆ど關いて居ないのは武德である。第二問に於て自然の多いのは新竹女と共に尠しく感につく。

小室孝雄氏個展

五、六日本社講堂で

油畫家小室孝雄氏は當臺來本島各地を旅行中であるが、本島にも紹介されつつあるが、從來より來る五、六兩日本社三樓講堂に個展を開催し一般觀者の批評を乞ふとの事である。

永びき易い

今頃の胃腸病

「早い内癒して置かぬと一生の痼疾になり勝ちです」

臺灣國防宣傳標語とポスター

懸賞募集

―懸賞募集規定―

一、題目は航空思想の普及宣傳ポスターと國防宣傳標語との二種とす

二、ポスター題目は何人も應募できるが便宜上(1)小公學校(2)高等小學校及び各種の學校生徒(3)一般人士、大體の三部に分つ

三、ポスター題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

四十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

四十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

四十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

四十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

四十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

四十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

四十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

四十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

四十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

四十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

五十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

五十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

五十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

五十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

五十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

五十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

五十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

五十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

五十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

五十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

六十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

六十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

六十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

六十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

六十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

六十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

六十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

六十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

六十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

六十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

七十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

七十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

七十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

七十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

七十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

七十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

七十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

七十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

七十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

七十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

八十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

八十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

八十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

八十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

八十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

八十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

八十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

八十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

八十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

八十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

九十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

九十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

九十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

九十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

九十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

九十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

九十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

九十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

九十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

九十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百二十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百二十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百二十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百二十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百二十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百二十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百二十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百二十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百二十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百二十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百三十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百三十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百三十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百三十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百三十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百三十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百三十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百三十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百三十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百三十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百四十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百四十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百四十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百四十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百四十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百四十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百四十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百四十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百四十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百四十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百五十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百五十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百五十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百五十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百五十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百五十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百五十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百五十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百五十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百五十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百六十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百六十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百六十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百六十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百六十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百六十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百六十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百六十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百六十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百六十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百七十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百七十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百七十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百七十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百七十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百七十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百七十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百七十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百七十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百七十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百八十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百八十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百八十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百八十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百八十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百八十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百八十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百八十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百八十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百八十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百九十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百九十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百九十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百九十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百九十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百九十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百九十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百九十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

百九十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

百九十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百二十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百二十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百二十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百二十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百二十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百二十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百二十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百二十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百二十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百二十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百三十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百三十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百三十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百三十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百三十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百三十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百三十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百三十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百三十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百三十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百四十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百四十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百四十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百四十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百四十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百四十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百四十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百四十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百四十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百四十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百五十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百五十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百五十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百五十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百五十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百五十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百五十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百五十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百五十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百五十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百六十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百六十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百六十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百六十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百六十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百六十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百六十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百六十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百六十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百六十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百七十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百七十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百七十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百七十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百七十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百七十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百七十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百七十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百七十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百七十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百八十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百八十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百八十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百八十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百八十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百八十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百八十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百八十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百八十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百八十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百九十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百九十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百九十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百九十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百九十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百九十五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百九十六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百九十七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

二百九十八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

二百九十九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三百一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三百三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三百五、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百六、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三百七、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百八、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三百九、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百十、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三百十一、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百十二、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數は制限せず

三百十三、ポスター題目は(1)小公學校(2)高等小學校(3)一般人士、大體の三部に分つ

三百十四、標語題目は各部の分は學校及び團を單位とし應募數

債政改策で好轉期待濃厚

財界は專ら樂觀へり

日銀利下げに考へ物

債政改策の責任は各閣

農漁業の根本方針確立

新内閣の第一歩留

日曜工事の第五工區竣工

雨潮で遅れ水べ一時止

花港飯椀の歩留週間

東京市内各小中學校で

商況

三月三日

株況

三月三日

米況

三月三日

米相場

三月三日

一期穀米

三十萬俵へ

一日億方況

十號米の時は

豫算に現はれた

農漁業の新施策

農漁業の根本方針確立

新内閣の第一歩留

日曜工事の第五工區竣工

雨潮で遅れ水べ一時止

花港飯椀の歩留週間

東京市内各小中學校で

商況

三月三日

株況

三月三日

米況

三月三日

米相場

三月三日

一期穀米

三十萬俵へ

一日億方況

十號米の時は

豫算に現はれた

農漁業の新施策

淋病患者に急告す

ブラオン銀ケンゴールの發見

前東京帝國大學佐藤病院長佐藤榮先生の努力

九州帝國醫科大學旭憲吉博士の發表

臨床醫家は斯くの如く證明す

総て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない、姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數ある内臟實質に殿り、疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる内に、再發又再發を繰返して、嫁では淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に關節炎、又は副睾丸炎、或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲慘事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いのであります。之れ一つは從來淋病治療に對する信賴すべき特效藥がなかつた缺陷にもとづくものでありませんでした。

今まで淋病に於て、發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て、醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんでした。

岡山縣婦人倶樂部（昭和四年四月號）、帝國興信日報（昭和四年四月廿日）、日本興信日報（昭和四年五月）、婦人世界（昭和四年五月）、婦人公論（昭和四年五月）、婦人倶樂部（昭和四年五月）、婦人世界（昭和五年五月）、婦人公論（昭和五年五月）、婦人倶樂部（昭和五年五月）、婦人公論（昭和五年七月）、婦人倶樂部（昭和五年七月）、婦人公論（昭和五年八月）、婦人倶樂部（昭和五年八月）、婦人公論（昭和五年九月）、婦人倶樂部（昭和五年九月）、婦人公論（昭和五年十月）、婦人倶樂部（昭和五年十月）、婦人公論（昭和五年十一月）、婦人倶樂部（昭和五年十一月）、婦人公論（昭和五年十二月）、婦人倶樂部（昭和五年十二月）、婦人公論（昭和六年一月）、婦人倶樂部（昭和六年一月）、婦人公論（昭和六年二月）、婦人倶樂部（昭和六年二月）、婦人公論（昭和六年三月）、婦人倶樂部（昭和六年三月）、婦人公論（昭和六年四月）、婦人倶樂部（昭和六年四月）、婦人公論（昭和六年五月）、婦人倶樂部（昭和六年五月）、婦人公論（昭和六年六月）、婦人倶樂部（昭和六年六月）、婦人公論（昭和六年七月）、婦人倶樂部（昭和六年七月）、婦人公論（昭和六年八月）、婦人倶樂部（昭和六年八月）、婦人公論（昭和六年九月）、婦人倶樂部（昭和六年九月）、婦人公論（昭和六年十月）、婦人倶樂部（昭和六年十月）、婦人公論（昭和六年十一月）、婦人倶樂部（昭和六年十一月）、婦人公論（昭和六年十二月）、婦人倶樂部（昭和六年十二月）、婦人公論（昭和七年一月）、婦人倶樂部（昭和七年一月）、婦人公論（昭和七年二月）、婦人倶樂部（昭和七年二月）、婦人公論（昭和七年三月）、婦人倶樂部（昭和七年三月）、婦人公論（昭和七年四月）、婦人倶樂部（昭和七年四月）、婦人公論（昭和七年五月）、婦人倶樂部（昭和七年五月）、婦人公論（昭和七年六月）、婦人倶樂部（昭和七年六月）、婦人公論（昭和七年七月）、婦人倶樂部（昭和七年七月）、婦人公論（昭和七年八月）、婦人倶樂部（昭和七年八月）、婦人公論（昭和七年九月）、婦人倶樂部（昭和七年九月）、婦人公論（昭和七年十月）、婦人倶樂部（昭和七年十月）、婦人公論（昭和七年十一月）、婦人倶樂部（昭和七年十一月）、婦人公論（昭和七年十二月）、婦人倶樂部（昭和七年十二月）、婦人公論（昭和八年一月）、婦人倶樂部（昭和八年一月）、婦人公論（昭和八年二月）、婦人倶樂部（昭和八年二月）、婦人公論（昭和八年三月）、婦人倶樂部（昭和八年三月）、婦人公論（昭和八年四月）、婦人倶樂部（昭和八年四月）、婦人公論（昭和八年五月）、婦人倶樂部（昭和八年五月）、婦人公論（昭和八年六月）、婦人倶樂部（昭和八年六月）、婦人公論（昭和八年七月）、婦人倶樂部（昭和八年七月）、婦人公論（昭和八年八月）、婦人倶樂部（昭和八年八月）、婦人公論（昭和八年九月）、婦人倶樂部（昭和八年九月）、婦人公論（昭和八年十月）、婦人倶樂部（昭和八年十月）、婦人公論（昭和八年十一月）、婦人倶樂部（昭和八年十一月）、婦人公論（昭和八年十二月）、婦人倶樂部（昭和八年十二月）、婦人公論（昭和九年一月）、婦人倶樂部（昭和九年一月）、婦人公論（昭和九年二月）、婦人倶樂部（昭和九年二月）、婦人公論（昭和九年三月）、婦人倶樂部（昭和九年三月）、婦人公論（昭和九年四月）、婦人倶樂部（昭和九年四月）、婦人公論（昭和九年五月）、婦人倶樂部（昭和九年五月）、婦人公論（昭和九年六月）、婦人倶樂部（昭和九年六月）、婦人公論（昭和九年七月）、婦人倶樂部（昭和九年七月）、婦人公論（昭和九年八月）、婦人倶樂部（昭和九年八月）、婦人公論（昭和九年九月）、婦人倶樂部（昭和九年九月）、婦人公論（昭和九年十月）、婦人倶樂部（昭和九年十月）、婦人公論（昭和九年十一月）、婦人倶樂部（昭和九年十一月）、婦人公論（昭和九年十二月）、婦人倶樂部（昭和九年十二月）、婦人公論（昭和十年一月）、婦人倶樂部（昭和十年一月）、婦人公論（昭和十年二月）、婦人倶樂部（昭和十年二月）、婦人公論（昭和十年三月）、婦人倶樂部（昭和十年三月）、婦人公論（昭和十年四月）、婦人倶樂部（昭和十年四月）、婦人公論（昭和十年五月）、婦人倶樂部（昭和十年五月）、婦人公論（昭和十年六月）、婦人倶樂部（昭和十年六月）、婦人公論（昭和十年七月）、婦人倶樂部（昭和十年七月）、婦人公論（昭和十年八月）、婦人倶樂部（昭和十年八月）、婦人公論（昭和十年九月）、婦人倶樂部（昭和十年九月）、婦人公論（昭和十年十月）、婦人倶樂部（昭和十年十月）、婦人公論（昭和十年十一月）、婦人倶樂部（昭和十年十一月）、婦人公論（昭和十年十二月）、婦人倶樂部（昭和十年十二月）、婦人公論（昭和十一年一月）、婦人倶樂部（昭和十一年一月）、婦人公論（昭和十一年二月）、婦人倶樂部（昭和十一年二月）、婦人公論（昭和十一年三月）、婦人倶樂部（昭和十一年三月）、婦人公論（昭和十一年四月）、婦人倶樂部（昭和十一年四月）、婦人公論（昭和十一年五月）、婦人倶樂部（昭和十一年五月）、婦人公論（昭和十一年六月）、婦人倶樂部（昭和十一年六月）、婦人公論（昭和十一年七月）、婦人倶樂部（昭和十一年七月）、婦人公論（昭和十一年八月）、婦人倶樂部（昭和十一年八月）、婦人公論（昭和十一年九月）、婦人倶樂部（昭和十一年九月）、婦人公論（昭和十一年十月）、婦人倶樂部（昭和十一年十月）、婦人公論（昭和十一年十一月）、婦人倶樂部（昭和十一年十一月）、婦人公論（昭和十一年十二月）、婦人倶樂部（昭和十一年十二月）、婦人公論（昭和十二年一月）、婦人倶樂部（昭和十二年一月）、婦人公論（昭和十二年二月）、婦人倶樂部（昭和十二年二月）、婦人公論（昭和十二年三月）、婦人倶樂部（昭和十二年三月）、婦人公論（昭和十二年四月）、婦人倶樂部（昭和十二年四月）、婦人公論（昭和十二年五月）、婦人倶樂部（昭和十二年五月）、婦人公論（昭和十二年六月）、婦人倶樂部（昭和十二年六月）、婦人公論（昭和十二年七月）、婦人倶樂部（昭和十二年七月）、婦人公論（昭和十二年八月）、婦人倶樂部（昭和十二年八月）、婦人公論（昭和十二年九月）、婦人倶樂部（昭和十二年九月）、婦人公論（昭和十二年十月）、婦人倶樂部（昭和十二年十月）、婦人公論（昭和十二年十一月）、婦人倶樂部（昭和十二年十一月）、婦人公論（昭和十二年十二月）、婦人倶樂部（昭和十二年十二月）、婦人公論（昭和十三年一月）、婦人倶樂部（昭和十三年一月）、婦人公論（昭和十三年二月）、婦人倶樂部（昭和十三年二月）、婦人公論（昭和十三年三月）、婦人倶樂部（昭和十三年三月）、婦人公論（昭和十三年四月）、婦人倶樂部（昭和十三年四月）、婦人公論（昭和十三年五月）、婦人倶樂部（昭和十三年五月）、婦人公論（昭和十三年六月）、婦人倶樂部（昭和十三年六月）、婦人公論（昭和十三年七月）、婦人倶樂部（昭和十三年七月）、婦人公論（昭和十三年八月）、婦人倶樂部（昭和十三年八月）、婦人公論（昭和十三年九月）、婦人倶樂部（昭和十三年九月）、婦人公論（昭和十三年十月）、婦人倶樂部（昭和十三年十月）、婦人公論（昭和十三年十一月）、婦人倶樂部（昭和十三年十一月）、婦人公論（昭和十三年十二月）、婦人倶樂部（昭和十三年十二月）、婦人公論（昭和十四年一月）、婦人倶樂部（昭和十四年一月）、婦人公論（昭和十四年二月）、婦人倶樂部（昭和十四年二月）、婦人公論（昭和十四年三月）、婦人倶樂部（昭和十四年三月）、婦人公論（昭和十四年四月）、婦人倶樂部（昭和十四年四月）、婦人公論（昭和十四年五月）、婦人倶樂部（昭和十四年五月）、婦人公論（昭和十四年六月）、婦人倶樂部（昭和十四年六月）、婦人公論（昭和十四年七月）、婦人倶樂部（昭和十四年七月）、婦人公論（昭和十四年八月）、婦人倶樂部（昭和十四年八月）、婦人公論（昭和十四年九月）、婦人倶樂部（昭和十四年九月）、婦人公論（昭和十四年十月）、婦人倶樂部（昭和十四年十月）、婦人公論（昭和十四年十一月）、婦人倶樂部（昭和十四年十一月）、婦人公論（昭和十四年十二月）、婦人倶樂部（昭和十四年十二月）、婦人公論（昭和十五年一月）、婦人倶樂部（昭和十五年一月）、婦人公論（昭和十五年二月）、婦人倶樂部（昭和十五年二月）、婦人公論（昭和十五年三月）、婦人倶樂部（昭和十五年三月）、婦人公論（昭和十五年四月）、婦人倶樂部（昭和十五年四月）、婦人公論（昭和十五年五月）、婦人倶樂部（昭和十五年五月）、婦人公論（昭和十五年六月）、婦人倶樂部（昭和十五年六月）、婦人公論（昭和十五年七月）、婦人倶樂部（昭和十五年七月）、婦人公論（昭和十五年八月）、婦人倶樂部（昭和十五年八月）、婦人公論（昭和十五年九月）、婦人倶樂部（昭和十五年九月）、婦人公論（昭和十五年十月）、婦人倶樂部（昭和十五年十月）、婦人公論（昭和十五年十一月）、婦人倶樂部（昭和十五年十一月）、婦人公論（昭和十五年十二月）、婦人倶樂部（昭和十五年十二月）、婦人公論（昭和十六年一月）、婦人倶樂部（昭和十六年一月）、婦人公論（昭和十六年二月）、婦人倶樂部（昭和十六年二月）、婦人公論（昭和十六年三月）、婦人倶樂部（昭和十六年三月）、婦人公論（昭和十六年四月）、婦人倶樂部（昭和十六年四月）、婦人公論（昭和十六年五月）、婦人倶樂部（昭和十六年五月）、婦人公論（昭和十六年六月）、婦人倶樂部（昭和十六年六月）、婦人公論（昭和十六年七月）、婦人倶樂部（昭和十六年七月）、婦人公論（昭和十六年八月）、婦人倶樂部（昭和十六年八月）、婦人公論（昭和十六年九月）、婦人倶樂部（昭和十六年九月）、婦人公論（昭和十六年十月）、婦人倶樂部（昭和十六年十月）、婦人公論（昭和十六年十一月）、婦人倶樂部（昭和十六年十一月）、婦人公論（昭和十六年十二月）、婦人倶樂部（昭和十六年十二月）、婦人公論（昭和十七年一月）、婦人倶樂部（昭和十七年一月）、婦人公論（昭和十七年二月）、婦人倶樂部（昭和十七年二月）、婦人公論（昭和十七年三月）、婦人倶樂部（昭和十七年三月）、婦人公論（昭和十七年四月）、婦人倶樂部（昭和十七年四月）、婦人公論（昭和十七年五月）、婦人倶樂部（昭和十七年五月）、婦人公論（昭和十七年六月）、婦人倶樂部（昭和十七年六月）、婦人公論（昭和十七年七月）、婦人倶樂部（昭和十七年七月）、婦人公論（昭和十七年八月）、婦人倶樂部（昭和十七年八月）、婦人公論（昭和十七年九月）、婦人倶樂部（昭和十七年九月）、婦人公論（昭和十七年十月）、婦人倶樂部（昭和十七年十月）、婦人公論（昭和十七年十一月）、婦人倶樂部（昭和十七年十一月）、婦人公論（昭和十七年十二月）、婦人倶樂部（昭和十七年十二月）、婦人公論（昭和十八年一月）、婦人倶樂部（昭和十八年一月）、婦人公論（昭和十八年二月）、婦人倶樂部（昭和十八年二月）、婦人公論（昭和十八年三月）、婦人倶樂部（昭和十八年三月）、婦人公論（昭和十八年四月）、婦人倶樂部（昭和十八年四月）、婦人公論（昭和十八年五月）、婦人倶樂部（昭和十八年五月）、婦人公論（昭和十八年六月）、婦人倶樂部（昭和十八年六月）、婦人公論（昭和十八年七月）、婦人倶樂部（昭和十八年七月）、婦人公論（昭和十八年八月）、婦人倶樂部（昭和十八年八月）、婦人公論（昭和十八年九月）、婦人倶樂部（昭和十八年九月）、婦人公論（昭和十八年十月）、婦人倶樂部（昭和十八年十月）、婦人公論（昭和十八年十一月）、婦人倶樂部（昭和十八年十一月）、婦人公論（昭和十八年十二月）、婦人倶樂部（昭和十八年十二月）、婦人公論（昭和十九年一月）、婦人倶樂部（昭和十九年一月）、婦人公論（昭和十九年二月）、婦人倶樂部（昭和十九年二月）、婦人公論（昭和十九年三月）、婦人倶樂部（昭和十九年三月）、婦人公論（昭和十九年四月）、婦人倶樂部（昭和十九年四月）、婦人公論（昭和十九年五月）、婦人倶樂部（昭和十九年五月）、婦人公論（昭和十九年六月）、婦人倶樂部（昭和十九年六月）、婦人公論（昭和十九年七月）、婦人倶樂部（昭和十九年七月）、婦人公論（昭和十九年八月）、婦人倶樂部（昭和十九年八月）、婦人公論（昭和十九年九月）、婦人倶樂部（昭和十九年九月）、婦人公論（昭和十九年十月）、婦人倶樂部（昭和十九年十月）、婦人公論（昭和十九年十一月）、婦人倶樂部（昭和十九年十一月）、婦人公論（昭和十九年十二月）、婦人倶樂部（昭和十九年十二月）、婦人公論（昭和二十年一月）、婦人倶樂部（昭和二十年一月）、婦人公論（昭和二十年二月）、婦人倶樂部（昭和二十年二月）、婦人公論（昭和二十年三月）、婦人倶樂部（昭和二十年三月）、婦人公論（昭和二十年四月）、婦人倶樂部（昭和二十年四月）、婦人公論（昭和二十年五月）、婦人倶樂部（昭和二十年五月）、婦人公論（昭和二十年六月）、婦人倶樂部（昭和二十年六月）、婦人公論（昭和二十年七月）、婦人倶樂部（昭和二十年七月）、婦人公論（昭和二十年八月）、婦人倶樂部（昭和二十年八月）、婦人公論（昭和二十年九月）、婦人倶樂部（昭和二十年九月）、婦人公論（昭和二十年十月）、婦人倶樂部（昭和二十年十月）、婦人公論（昭和二十年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十年十一月）、婦人公論（昭和二十年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十年十二月）、婦人公論（昭和二十一年一月）、婦人倶樂部（昭和二十一年一月）、婦人公論（昭和二十一年二月）、婦人倶樂部（昭和二十一年二月）、婦人公論（昭和二十一年三月）、婦人倶樂部（昭和二十一年三月）、婦人公論（昭和二十一年四月）、婦人倶樂部（昭和二十一年四月）、婦人公論（昭和二十一年五月）、婦人倶樂部（昭和二十一年五月）、婦人公論（昭和二十一年六月）、婦人倶樂部（昭和二十一年六月）、婦人公論（昭和二十一年七月）、婦人倶樂部（昭和二十一年七月）、婦人公論（昭和二十一年八月）、婦人倶樂部（昭和二十一年八月）、婦人公論（昭和二十一年九月）、婦人倶樂部（昭和二十一年九月）、婦人公論（昭和二十一年十月）、婦人倶樂部（昭和二十一年十月）、婦人公論（昭和二十一年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十一年十一月）、婦人公論（昭和二十一年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十一年十二月）、婦人公論（昭和二十二年一月）、婦人倶樂部（昭和二十二年一月）、婦人公論（昭和二十二年二月）、婦人倶樂部（昭和二十二年二月）、婦人公論（昭和二十二年三月）、婦人倶樂部（昭和二十二年三月）、婦人公論（昭和二十二年四月）、婦人倶樂部（昭和二十二年四月）、婦人公論（昭和二十二年五月）、婦人倶樂部（昭和二十二年五月）、婦人公論（昭和二十二年六月）、婦人倶樂部（昭和二十二年六月）、婦人公論（昭和二十二年七月）、婦人倶樂部（昭和二十二年七月）、婦人公論（昭和二十二年八月）、婦人倶樂部（昭和二十二年八月）、婦人公論（昭和二十二年九月）、婦人倶樂部（昭和二十二年九月）、婦人公論（昭和二十二年十月）、婦人倶樂部（昭和二十二年十月）、婦人公論（昭和二十二年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十二年十一月）、婦人公論（昭和二十二年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十二年十二月）、婦人公論（昭和二十三年一月）、婦人倶樂部（昭和二十三年一月）、婦人公論（昭和二十三年二月）、婦人倶樂部（昭和二十三年二月）、婦人公論（昭和二十三年三月）、婦人倶樂部（昭和二十三年三月）、婦人公論（昭和二十三年四月）、婦人倶樂部（昭和二十三年四月）、婦人公論（昭和二十三年五月）、婦人倶樂部（昭和二十三年五月）、婦人公論（昭和二十三年六月）、婦人倶樂部（昭和二十三年六月）、婦人公論（昭和二十三年七月）、婦人倶樂部（昭和二十三年七月）、婦人公論（昭和二十三年八月）、婦人倶樂部（昭和二十三年八月）、婦人公論（昭和二十三年九月）、婦人倶樂部（昭和二十三年九月）、婦人公論（昭和二十三年十月）、婦人倶樂部（昭和二十三年十月）、婦人公論（昭和二十三年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十三年十一月）、婦人公論（昭和二十三年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十三年十二月）、婦人公論（昭和二十四年一月）、婦人倶樂部（昭和二十四年一月）、婦人公論（昭和二十四年二月）、婦人倶樂部（昭和二十四年二月）、婦人公論（昭和二十四年三月）、婦人倶樂部（昭和二十四年三月）、婦人公論（昭和二十四年四月）、婦人倶樂部（昭和二十四年四月）、婦人公論（昭和二十四年五月）、婦人倶樂部（昭和二十四年五月）、婦人公論（昭和二十四年六月）、婦人倶樂部（昭和二十四年六月）、婦人公論（昭和二十四年七月）、婦人倶樂部（昭和二十四年七月）、婦人公論（昭和二十四年八月）、婦人倶樂部（昭和二十四年八月）、婦人公論（昭和二十四年九月）、婦人倶樂部（昭和二十四年九月）、婦人公論（昭和二十四年十月）、婦人倶樂部（昭和二十四年十月）、婦人公論（昭和二十四年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十四年十一月）、婦人公論（昭和二十四年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十四年十二月）、婦人公論（昭和二十五年一月）、婦人倶樂部（昭和二十五年一月）、婦人公論（昭和二十五年二月）、婦人倶樂部（昭和二十五年二月）、婦人公論（昭和二十五年三月）、婦人倶樂部（昭和二十五年三月）、婦人公論（昭和二十五年四月）、婦人倶樂部（昭和二十五年四月）、婦人公論（昭和二十五年五月）、婦人倶樂部（昭和二十五年五月）、婦人公論（昭和二十五年六月）、婦人倶樂部（昭和二十五年六月）、婦人公論（昭和二十五年七月）、婦人倶樂部（昭和二十五年七月）、婦人公論（昭和二十五年八月）、婦人倶樂部（昭和二十五年八月）、婦人公論（昭和二十五年九月）、婦人倶樂部（昭和二十五年九月）、婦人公論（昭和二十五年十月）、婦人倶樂部（昭和二十五年十月）、婦人公論（昭和二十五年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十五年十一月）、婦人公論（昭和二十五年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十五年十二月）、婦人公論（昭和二十六年一月）、婦人倶樂部（昭和二十六年一月）、婦人公論（昭和二十六年二月）、婦人倶樂部（昭和二十六年二月）、婦人公論（昭和二十六年三月）、婦人倶樂部（昭和二十六年三月）、婦人公論（昭和二十六年四月）、婦人倶樂部（昭和二十六年四月）、婦人公論（昭和二十六年五月）、婦人倶樂部（昭和二十六年五月）、婦人公論（昭和二十六年六月）、婦人倶樂部（昭和二十六年六月）、婦人公論（昭和二十六年七月）、婦人倶樂部（昭和二十六年七月）、婦人公論（昭和二十六年八月）、婦人倶樂部（昭和二十六年八月）、婦人公論（昭和二十六年九月）、婦人倶樂部（昭和二十六年九月）、婦人公論（昭和二十六年十月）、婦人倶樂部（昭和二十六年十月）、婦人公論（昭和二十六年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十六年十一月）、婦人公論（昭和二十六年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十六年十二月）、婦人公論（昭和二十七年一月）、婦人倶樂部（昭和二十七年一月）、婦人公論（昭和二十七年二月）、婦人倶樂部（昭和二十七年二月）、婦人公論（昭和二十七年三月）、婦人倶樂部（昭和二十七年三月）、婦人公論（昭和二十七年四月）、婦人倶樂部（昭和二十七年四月）、婦人公論（昭和二十七年五月）、婦人倶樂部（昭和二十七年五月）、婦人公論（昭和二十七年六月）、婦人倶樂部（昭和二十七年六月）、婦人公論（昭和二十七年七月）、婦人倶樂部（昭和二十七年七月）、婦人公論（昭和二十七年八月）、婦人倶樂部（昭和二十七年八月）、婦人公論（昭和二十七年九月）、婦人倶樂部（昭和二十七年九月）、婦人公論（昭和二十七年十月）、婦人倶樂部（昭和二十七年十月）、婦人公論（昭和二十七年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十七年十一月）、婦人公論（昭和二十七年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十七年十二月）、婦人公論（昭和二十八年一月）、婦人倶樂部（昭和二十八年一月）、婦人公論（昭和二十八年二月）、婦人倶樂部（昭和二十八年二月）、婦人公論（昭和二十八年三月）、婦人倶樂部（昭和二十八年三月）、婦人公論（昭和二十八年四月）、婦人倶樂部（昭和二十八年四月）、婦人公論（昭和二十八年五月）、婦人倶樂部（昭和二十八年五月）、婦人公論（昭和二十八年六月）、婦人倶樂部（昭和二十八年六月）、婦人公論（昭和二十八年七月）、婦人倶樂部（昭和二十八年七月）、婦人公論（昭和二十八年八月）、婦人倶樂部（昭和二十八年八月）、婦人公論（昭和二十八年九月）、婦人倶樂部（昭和二十八年九月）、婦人公論（昭和二十八年十月）、婦人倶樂部（昭和二十八年十月）、婦人公論（昭和二十八年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十八年十一月）、婦人公論（昭和二十八年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十八年十二月）、婦人公論（昭和二十九年一月）、婦人倶樂部（昭和二十九年一月）、婦人公論（昭和二十九年二月）、婦人倶樂部（昭和二十九年二月）、婦人公論（昭和二十九年三月）、婦人倶樂部（昭和二十九年三月）、婦人公論（昭和二十九年四月）、婦人倶樂部（昭和二十九年四月）、婦人公論（昭和二十九年五月）、婦人倶樂部（昭和二十九年五月）、婦人公論（昭和二十九年六月）、婦人倶樂部（昭和二十九年六月）、婦人公論（昭和二十九年七月）、婦人倶樂部（昭和二十九年七月）、婦人公論（昭和二十九年八月）、婦人倶樂部（昭和二十九年八月）、婦人公論（昭和二十九年九月）、婦人倶樂部（昭和二十九年九月）、婦人公論（昭和二十九年十月）、婦人倶樂部（昭和二十九年十月）、婦人公論（昭和二十九年十一月）、婦人倶樂部（昭和二十九年十一月）、婦人公論（昭和二十九年十二月）、婦人倶樂部（昭和二十九年十二月）、婦人公論（昭和三十年一月）、婦人倶樂部（昭和三十年一月）、婦人公論（昭和三十年二月）、婦人倶樂部（昭和三十年二月）、婦人公論（昭和三十年三月）、婦人倶樂部（昭和三十年三月）、婦人公論（昭和三十年四月）、婦人倶樂部（昭和三十年四月）、婦人公論（昭和三十年五月）、婦人倶樂部（昭和三十年五月）、婦人公論（昭和三十年六月）、婦人倶樂部（昭和三十年六月）、婦人公論（昭和三十年七月）、婦人倶樂部（昭和三十年七月）、婦人公論（昭和三十年八月）、婦人倶樂部（昭和三十年八月）、婦人公論（昭和三十年九月）、婦人倶樂部（昭和三十年九月）、婦人公論（昭和三十年十月）、婦人倶樂部（昭和三十年十月）、婦人公論（昭和三十年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十年十一月）、婦人公論（昭和三十年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十年十二月）、婦人公論（昭和三十一年一月）、婦人倶樂部（昭和三十一年一月）、婦人公論（昭和三十一年二月）、婦人倶樂部（昭和三十一年二月）、婦人公論（昭和三十一年三月）、婦人倶樂部（昭和三十一年三月）、婦人公論（昭和三十一年四月）、婦人倶樂部（昭和三十一年四月）、婦人公論（昭和三十一年五月）、婦人倶樂部（昭和三十一年五月）、婦人公論（昭和三十一年六月）、婦人倶樂部（昭和三十一年六月）、婦人公論（昭和三十一年七月）、婦人倶樂部（昭和三十一年七月）、婦人公論（昭和三十一年八月）、婦人倶樂部（昭和三十一年八月）、婦人公論（昭和三十一年九月）、婦人倶樂部（昭和三十一年九月）、婦人公論（昭和三十一年十月）、婦人倶樂部（昭和三十一年十月）、婦人公論（昭和三十一年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十一年十一月）、婦人公論（昭和三十一年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十一年十二月）、婦人公論（昭和三十二年一月）、婦人倶樂部（昭和三十二年一月）、婦人公論（昭和三十二年二月）、婦人倶樂部（昭和三十二年二月）、婦人公論（昭和三十二年三月）、婦人倶樂部（昭和三十二年三月）、婦人公論（昭和三十二年四月）、婦人倶樂部（昭和三十二年四月）、婦人公論（昭和三十二年五月）、婦人倶樂部（昭和三十二年五月）、婦人公論（昭和三十二年六月）、婦人倶樂部（昭和三十二年六月）、婦人公論（昭和三十二年七月）、婦人倶樂部（昭和三十二年七月）、婦人公論（昭和三十二年八月）、婦人倶樂部（昭和三十二年八月）、婦人公論（昭和三十二年九月）、婦人倶樂部（昭和三十二年九月）、婦人公論（昭和三十二年十月）、婦人倶樂部（昭和三十二年十月）、婦人公論（昭和三十二年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十二年十一月）、婦人公論（昭和三十二年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十二年十二月）、婦人公論（昭和三十三年一月）、婦人倶樂部（昭和三十三年一月）、婦人公論（昭和三十三年二月）、婦人倶樂部（昭和三十三年二月）、婦人公論（昭和三十三年三月）、婦人倶樂部（昭和三十三年三月）、婦人公論（昭和三十三年四月）、婦人倶樂部（昭和三十三年四月）、婦人公論（昭和三十三年五月）、婦人倶樂部（昭和三十三年五月）、婦人公論（昭和三十三年六月）、婦人倶樂部（昭和三十三年六月）、婦人公論（昭和三十三年七月）、婦人倶樂部（昭和三十三年七月）、婦人公論（昭和三十三年八月）、婦人倶樂部（昭和三十三年八月）、婦人公論（昭和三十三年九月）、婦人倶樂部（昭和三十三年九月）、婦人公論（昭和三十三年十月）、婦人倶樂部（昭和三十三年十月）、婦人公論（昭和三十三年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十三年十一月）、婦人公論（昭和三十三年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十三年十二月）、婦人公論（昭和三十四年一月）、婦人倶樂部（昭和三十四年一月）、婦人公論（昭和三十四年二月）、婦人倶樂部（昭和三十四年二月）、婦人公論（昭和三十四年三月）、婦人倶樂部（昭和三十四年三月）、婦人公論（昭和三十四年四月）、婦人倶樂部（昭和三十四年四月）、婦人公論（昭和三十四年五月）、婦人倶樂部（昭和三十四年五月）、婦人公論（昭和三十四年六月）、婦人倶樂部（昭和三十四年六月）、婦人公論（昭和三十四年七月）、婦人倶樂部（昭和三十四年七月）、婦人公論（昭和三十四年八月）、婦人倶樂部（昭和三十四年八月）、婦人公論（昭和三十四年九月）、婦人倶樂部（昭和三十四年九月）、婦人公論（昭和三十四年十月）、婦人倶樂部（昭和三十四年十月）、婦人公論（昭和三十四年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十四年十一月）、婦人公論（昭和三十四年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十四年十二月）、婦人公論（昭和三十五年一月）、婦人倶樂部（昭和三十五年一月）、婦人公論（昭和三十五年二月）、婦人倶樂部（昭和三十五年二月）、婦人公論（昭和三十五年三月）、婦人倶樂部（昭和三十五年三月）、婦人公論（昭和三十五年四月）、婦人倶樂部（昭和三十五年四月）、婦人公論（昭和三十五年五月）、婦人倶樂部（昭和三十五年五月）、婦人公論（昭和三十五年六月）、婦人倶樂部（昭和三十五年六月）、婦人公論（昭和三十五年七月）、婦人倶樂部（昭和三十五年七月）、婦人公論（昭和三十五年八月）、婦人倶樂部（昭和三十五年八月）、婦人公論（昭和三十五年九月）、婦人倶樂部（昭和三十五年九月）、婦人公論（昭和三十五年十月）、婦人倶樂部（昭和三十五年十月）、婦人公論（昭和三十五年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十五年十一月）、婦人公論（昭和三十五年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十五年十二月）、婦人公論（昭和三十六年一月）、婦人倶樂部（昭和三十六年一月）、婦人公論（昭和三十六年二月）、婦人倶樂部（昭和三十六年二月）、婦人公論（昭和三十六年三月）、婦人倶樂部（昭和三十六年三月）、婦人公論（昭和三十六年四月）、婦人倶樂部（昭和三十六年四月）、婦人公論（昭和三十六年五月）、婦人倶樂部（昭和三十六年五月）、婦人公論（昭和三十六年六月）、婦人倶樂部（昭和三十六年六月）、婦人公論（昭和三十六年七月）、婦人倶樂部（昭和三十六年七月）、婦人公論（昭和三十六年八月）、婦人倶樂部（昭和三十六年八月）、婦人公論（昭和三十六年九月）、婦人倶樂部（昭和三十六年九月）、婦人公論（昭和三十六年十月）、婦人倶樂部（昭和三十六年十月）、婦人公論（昭和三十六年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十六年十一月）、婦人公論（昭和三十六年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十六年十二月）、婦人公論（昭和三十七年一月）、婦人倶樂部（昭和三十七年一月）、婦人公論（昭和三十七年二月）、婦人倶樂部（昭和三十七年二月）、婦人公論（昭和三十七年三月）、婦人倶樂部（昭和三十七年三月）、婦人公論（昭和三十七年四月）、婦人倶樂部（昭和三十七年四月）、婦人公論（昭和三十七年五月）、婦人倶樂部（昭和三十七年五月）、婦人公論（昭和三十七年六月）、婦人倶樂部（昭和三十七年六月）、婦人公論（昭和三十七年七月）、婦人倶樂部（昭和三十七年七月）、婦人公論（昭和三十七年八月）、婦人倶樂部（昭和三十七年八月）、婦人公論（昭和三十七年九月）、婦人倶樂部（昭和三十七年九月）、婦人公論（昭和三十七年十月）、婦人倶樂部（昭和三十七年十月）、婦人公論（昭和三十七年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十七年十一月）、婦人公論（昭和三十七年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十七年十二月）、婦人公論（昭和三十八年一月）、婦人倶樂部（昭和三十八年一月）、婦人公論（昭和三十八年二月）、婦人倶樂部（昭和三十八年二月）、婦人公論（昭和三十八年三月）、婦人倶樂部（昭和三十八年三月）、婦人公論（昭和三十八年四月）、婦人倶樂部（昭和三十八年四月）、婦人公論（昭和三十八年五月）、婦人倶樂部（昭和三十八年五月）、婦人公論（昭和三十八年六月）、婦人倶樂部（昭和三十八年六月）、婦人公論（昭和三十八年七月）、婦人倶樂部（昭和三十八年七月）、婦人公論（昭和三十八年八月）、婦人倶樂部（昭和三十八年八月）、婦人公論（昭和三十八年九月）、婦人倶樂部（昭和三十八年九月）、婦人公論（昭和三十八年十月）、婦人倶樂部（昭和三十八年十月）、婦人公論（昭和三十八年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十八年十一月）、婦人公論（昭和三十八年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十八年十二月）、婦人公論（昭和三十九年一月）、婦人倶樂部（昭和三十九年一月）、婦人公論（昭和三十九年二月）、婦人倶樂部（昭和三十九年二月）、婦人公論（昭和三十九年三月）、婦人倶樂部（昭和三十九年三月）、婦人公論（昭和三十九年四月）、婦人倶樂部（昭和三十九年四月）、婦人公論（昭和三十九年五月）、婦人倶樂部（昭和三十九年五月）、婦人公論（昭和三十九年六月）、婦人倶樂部（昭和三十九年六月）、婦人公論（昭和三十九年七月）、婦人倶樂部（昭和三十九年七月）、婦人公論（昭和三十九年八月）、婦人倶樂部（昭和三十九年八月）、婦人公論（昭和三十九年九月）、婦人倶樂部（昭和三十九年九月）、婦人公論（昭和三十九年十月）、婦人倶樂部（昭和三十九年十月）、婦人公論（昭和三十九年十一月）、婦人倶樂部（昭和三十九年十一月）、婦人公論（昭和三十九年十二月）、婦人倶樂部（昭和三十九年十二月）、婦人公論（昭和四十年一月）、婦人倶樂部（昭和四十年一月）、婦人公論（昭和四十年二月）、婦人倶樂部（昭和四十年二月）、婦人公論（昭和四十年三月）、婦人倶樂部（昭和四十年三月）、婦人公論（昭和四十年四月）、婦人倶樂部（昭和四十年四月）、婦人公論（昭和四十年五月）、婦人倶樂部（昭和四十年五月）、婦人公論（昭和四十年六月）、婦人倶樂部（昭和四十年六月）、婦人公論（昭和四十年七月）、婦人倶樂部（昭和四十年七月）、婦人公論（昭和四十年八月）、婦人倶樂部（昭和四十年八月）、婦人公論（昭和四十年九月）、婦人倶樂部（昭和四十年九月）、婦人公論（昭和四十年十月）、婦人倶樂部（昭和四十年十月）、婦人公

聯盟臨時總會
二日愈よ開會
上海の偉戰氣運な傳へ
滿洲分和やか
議場は幾分和やか

【ゼネバ三日發電通信】國際聯盟臨時總會は三日午前十一時（日本時間午後七時九分）開會された

【ゼネバ三日發電通】國際聯盟臨時總會は三日午後九時（日本時間七時九分）開會され五十一ケ國の代表出席、佐藤、吉田の三全權出席した、昨夜來上海における偉戰の氣運へ滿洲には幾分和やかな空氣が漲つてゐる

白耳義外相が議長
【ゼネバ三日發聯合電】本日の總會でベルヤー外相イーマンス氏が總會議長に選擧された

支那は受諾すまい
停戰命令につき顏代表談

【ゼネバ三日發】日本代表部では上海における日支兩軍の停戰命令に關する國際聯盟理事會の決議に對し次の如く語つた

上海における交渉公電で
戰鬪の形勢
緩和か

【ゼネバ三日發電通】上海發の公電は二日午後六時（日本時間午前一時）現在の戰鬪形勢は緩和の模樣を傳へてゐる

支那代表のデマ

【ゼネバ三日發電通】支那代表は上海における國際共同の警察權を支那側に渡すべしと主張してゐるが、これは事實無根の宣傳であつて、十一時日本側代表部では斷乎これを否認することに決した

第二回非公式
圓卓會議

【上海二日發電通】英國軍艦ケント號上の第二回非公式圓卓會議は二日午後九時半開會、同四十分終了したが支那側は支那軍の撤退を條件としたらしいが斯は撤退でなく兵を市内に殘すことを意味するものであつて日本側は撤退と認めないことを主張したので會議は決裂しこのまゝ會議は休會となつた

支那調査委員に
御陪食仰付らる
三日宮中豐明殿で

【東京三日發電通】天皇陛下には來る十一日御歸還の支那調査委員一行に對し來る三日宮中豐明殿で午餐を賜はらせられ、リットン卿（英）マコイ將軍（米）ドイツ）ヤンシー（佛）アルドロバンディ伯（伊）の各委員及びアイスル總長（佛）ヘイ中將（米）石井顧問（日）等に御陪食仰付けられ宮内省の御用掛一同も陪席を命ぜられ、リットン卿（英）マコイ將軍（米）ドイツ）ヤンシー（佛）アルドロバンディ伯（伊）の各委員及びアイスル總長（佛）ヘイ中將（米）石井顧問（日）等に御陪食仰付けられ宮内省の御用掛一同も陪席を命ぜられ

支那調査委員
十一日神戸發
上海へ赴く

【東京二日發電通】調査委員一行は來る十一日神戸發プレジデント・ウイルソン號で上海に向ひ同地より陸路南京、漢口、北平、奉天、新京を經て歸京の豫定である

本月下旬頃から
大異動行はれん
內務局長と臺北州知事は
內地から移入か

【臺北二日發】總督府內務局長後任には臺北州知事上村慶三氏その他の異動は三月下旬頃から四月上旬にかけて行はれるものと觀られてゐる

上海における
交渉公電で
戰鬪の形勢
緩和か

【ゼネバ二日發電通】英國軍艦ケント號上の第二回非公式圓卓會議は二日午後九時半開會、同四十分終了したが支那側は支那軍の撤退を條件としたらしいが斯は撤退でなく兵を市内に殘すことを意味するものであつて日本側は撤退と認めないことを主張したので會議は決裂しこのまゝ會議は休會となつた

園公上京
五日興津から

【東京二日發電通】西園寺公は五日興津御發京の豫定

後藤司令官
二日歸任

【東京二日發電通】後藤司令官は二日午後三時歸任した

邦人は除外
比島の移民入國禁止
マニラ港以外よりの

【マニラ二日發電通】比島政府は今回の上海事變に鑑み邦人の移民入國を禁止することに決定した

新內務局長は
古宇田晶氏か
第一次人事異動は
辭表提出者だけか

【東京二日發電通】內務省では今日、午後次官官房に於て第一次人事異動に關する協議會を開いたが、それは單に辭表を提出した者だけの補充であるが、それに關聯して地方長官の異動も行はれるとの觀測が傳へられてゐる

部局長會議

【東京二日發電通】內務省では二日午後一時より各局部長會議を開き、地方長官會議に提出する事項を協議した

在任は半歲
愉快に仕事した
辭表提出中の
平山臺北州知事談

【臺北二日發】平山臺北州知事は總督府內務局長に榮轉し、後任には現內務局長後藤司令官が任命されたが、平山知事は二日午後一時半臺北州廳に於て新聞記者團と會見し左の如く語つた

民政黨前代議士會を組織

【東京二日發電通】民政黨では國民大會の後を受けて、前代議士會を組織することに決し、二日午後三時より同黨本部に於て第一回會合を開いた

二十九歲で
醫學博士
臺北醫專出身
の千葉元校氏

【臺北二日發】臺北醫專出身の千葉元校氏が醫學博士の學位を授與された

兵器獻金
きのふ一日で
千圓

【臺北二日發】臺北市內（大和町）在住の三井物產會社臺北出張所員一同は、今回の上海事變に際し、一日も早く皇軍の勝利を祈るとの赤誠から、一日一人十錢つゝわけてやつて下さいと依賴して來たが、その總額は千二十七圓四十錢に達したので、二日午前九時三十分、臺北市役所に同額を寄託した

銀盃其他の
傳達式
三日神戸事件
の功勞者に

【神戸電話】神戸市の國際ホテルで三日午後一時から神戸事件の功勞者に對する傳達式が行はれる筈

一等客は
僅か一名
吉野丸入港

【東京二日發】二日午後六時入港した吉野丸の一等客は僅か一名であつた

比律賓事情の
座談會

【東京二日發】二日午後一時より帝國ホテルに於て比律賓事情の座談會が開かれ、出席者は前比律賓總督ウッド氏、前比律賓總督ハリソン氏、前比律賓總督ストロング氏、前比律賓總督ハリソン氏、前比律賓總督ストロング氏、前比律賓總督ハリソン氏、前比律賓總督ストロング

漢文臺灣日日新報

次回非公式圓卓會議
於顧維鈞氏謂華軍撤退之假定下進行
終不得要領

二日上海電。和平解決第一回非公式圓卓會議。二日午後九時。開于英領事館內。出席者。顧維鈞。郭泰祺。現任滬市長。重光公使。代表公使。松岡書記官。顧維鈞。郭泰祺。現任滬市長。重光公使。代表公使。松岡書記官。顧維鈞氏謂中國軍撤退假定下。日本